

布基礎補修用接着剤

Magic One

基礎ひび割れ部表面の
シール材に最適！

1液タイプなので計量・混合不要！



可使時間の制約を受けません！

伸縮性に優れ、ひび割れ部の
挙動に追従します！



Magic One

材 質：1液常温硬化型可とう性エポキシ樹脂
形 状：ペースト状/1液型
硬化システム：湿気硬化型
梱 包：333ml×3本/ケース

布基礎のひび割れ
補修には・・・



Plus+



EP-20

材 質：エポキシ樹脂
形 状：2液型
梱 包：A液+B液×2セット/ケース
容 量：A液：400g/B液：200g
混合比：A液：B液=2：1

【施工方法】

① 現場状況の確認・下地処理



- ◆下地の品質、ひび割れ・クラックの状況、作業環境等の確認。
補修箇所をワイヤーブラシ等でケレンし、汚れ、ほこり、油等の除去・清掃を行う。
【補修対象範囲】0.2mm～3mm・・・クラックスケールなどで確認

② Magic One 塗布(表面補修)



- ◆ひび割れ部に沿って電動カッター等を用いて幅5～8mm程度、深さ5～8mm程度に溝を設ける。
- ◆溝内部等に付着している粉塵等はワイヤーブラシ、刷毛などで除去し綺麗にする。
- ◆溝に沿って「Magic One」を塗布し、隙間を無くす為にヘラ等で均す。
- ◆補修箇所上部はEP-20を充填する為、充填可能な隙間を予め開けておく。「Magic One」を塗布しない。
- ◆可能塗布量：約10m/本(5～8mm幅)
- ◆「Magic One」を塗布した箇所の指触乾燥(目安：3.5時間)を確認してから次工程に進んで下さい。
指触乾燥の目安：3.5時間(20℃/65%)

③ EP-20 充填(内部の補修)



- ◆EP-20を補修箇所上部より充填する。
- ◆充填部分からEP-20が溢れ出るまで充填を行う。
注) 幾ら充填しても溢れ出ない場合、地中部に流れ出ている恐れがあります。
一旦、充填を止め(約20～30分)再び充填して下さい。

④ 欠損部の補修



- ◆上部欠損部分に「Magic One」を塗布し、隙間を無くす為にヘラ等で均す。
施工後24時間以上の養生が必要です。
養生にあたっては、過度の震動、衝撃、水分などを与えないように注意して下さい。
- ◆塗装は、施工後1～7日以内に行って下さい。塗布までの間隔が長くなると、塗料の密着性が低下する場合があります。また、塗料の種類によっては密着性が悪いものや、表面がベタついて汚れることがありますので、予め確認の上使用して下さい。特に油性系、アルキッド樹脂系塗料には適していません。

注意事項

- ◎器具類に付着した樹脂は、硬化する前に有機溶剤で拭き取って下さい。 ◎必ず5～35℃の温度内で作業し、降雨・降雪時の使用は避けて下さい。
- ◎EP-20は、A(主剤)とB(硬化剤)を1度に大量混合すると硬化反応が急速に進みますので、硬化時間内で使用できる量を混合して下さい。
- ◎作業衣、器具類に付着した樹脂は、硬化する前にシンナーで拭き取って下さい。
- ◎皮フに直接触れると体質によっては被れることがあります。付着した場合は、直ちに石けんで洗い落として下さい。
- ◎低温(5℃以下)時や屋外雨天現場での施工は硬化不良の原因となりやすいので、充分ご留意下さい。
- ◎接着剤使用後は容器のフタを充分しめ、冷暗所に保存してください。 ◎使用にあたっては、本品に記載された注意事項等を必ずお読み下さい。

快適マイライフを造る
 サン・ライズ工業株式会社

〒573-0102 大阪府枚方市長尾家具町1-4-11
TEL 072-856-3600・FAX 072-850-9202
URL <http://www.sunrisekogyo.co.jp>

お申込は